

組合支援ウォッチ

劇団風の子九州が新作の公演を開催

企業組合劇団風の子九州は、9月26日(日)に一般向け公演『「日記図書館」～私は私を生きていく』を西鉄ホールにて開催しました。

同組合では、児童向けの公演を行い、創造と表現の楽しさを届けてきましたが、中学生・高校生にも、創造と表現の楽しさを届けたいとの思いから、新たな演目を制作されました。

当日は、見せ場では観客が引き込まれる一方、コミカルな場面では観客から笑いが起こるなど、メリハリの効いたストーリーと演出に魅入られ、芸術の秋にふさわしい一日を観客に届けられたと見受けられました。

同組合は、この作品のプロモーションビデオを制作し、今後の広報に活用される予定ですが、本会では、会員組合への助成事業のひとつである、取引力強化推進事業にて、プロモーションビデオ制作を支援しています。

児童向けの演目に、中学生・高校生向けの演目加わり、公演のバリエーションが増した、劇団風の子九州の一層の活躍が期待されます。一般向け公演開催の折には、ご家族で鑑賞されてはいかがでしょうか。

参考：取引力強化推進事業とは

本事業は、会員組合が実施する、組合事業の宣伝広告や組合取り扱い商品等のパンフレット作成、組合のホームページ作成など組合組織を活用して経営力向上等に不可欠な取引力強化の促進を図るための取組みについて、全国中小企業団体中央会の事業を通じて、助成するものです。

組合概要

組合名：企業組合劇団風の子九州
住 所：福岡市早良区西新5丁目5番13号
代表者：理事長 仮屋 祐一
T E L：092-841-7889
F A X：092-841-7896



演目のワンシーンより。舞台装置にもこだわっています。

福岡県印刷工業組合のセミナー開催を支援しました

福岡県印刷工業組合は、9月24日(金)に「INSATSU 未来トランスフォーメーション～産業成長戦略提言2021～」セミナーを開催しました。

本会では、会員組合への助成事業のひとつである、組合等研修会支援事業にて、このセミナーの開催を支援しました。

同組合は、印刷業界の発展に役立てる方針のもとに、今回、長年取り組んできた業態変革をより進めることを目的として、全国団体の全日本印刷工業組合連合会が提案する、激変する経営環境の中での印刷産業の持続可能性を探り、印刷業が取り組む施策がまとめられた「INSATSU 未来トランスフォーメーション～産業成長戦略提言2021～」を周知しました。

提言書の寄稿者の一人である、(株)CCGホールディングスの代表取締役社長・北田浩之氏を今回のセミナーの講師として招きました。

北田講師は、令和時代のアップデート経営として、DX(デジタル・トランスフォーメーション)が必要となり、DXの前に必要となる変化について、AX・BX・CXがあるとの見解を示されました。

A(アナタ)は、経営者自身を指し、B(ビジネスモデル)は、売り方・売り先・売り物を指します。また、C(カンパニーシステム)は、組織を指し、DXの前に、この3要素を変化させ、その上で経営者が明確な構想を持ち、主導して取り組むことでDXが成功します。

わかりやすい言葉を用いた北田講師の説明に、出席者は真摯に聞き入り、有意義な研修会となりました。

参考：組合等研修会支援事業とは

労務管理における法改正への対応や安全衛生教育など、組合が実施する研修会開催を支援することにより、組合の活性化を図るものです。

講師謝金や講師旅費、会場借料などが助成の対象となります。助成割合は、本会規定の範囲で助成対象となる事業費の2/3です。

ご活用を検討される場合は、本会までお問い合わせください。

組合概要

組合名：福岡県印刷工業組合
住 所：福岡市博多区築港本町6番1号 福岡印刷会館
代表者：理事長 白石 秀充
T E L：092-271-2700



アップデート経営に必要な要素を解説する北田講師